



# 習近平政権のゼロコロナ政策

中国では「ゼロコロナ」政策。コロナが発生すると、その街全体を封鎖。アパートも封鎖。建物から出る事も出来ない。  
徹底して人の動きを抑え、人の動きにより、コロナが拡がるのを防ぐ。一見合理的に見えるが、どうだろうか？

建物や封鎖すれば、街の様子が見えないから食料配布の不公平も分からない。  
政権に繋がっている者は肉を食べ、医療も優遇？習金平を頂点とした体制にうまいこと入り込めば良い生活が出来、習近平の忠実な番犬になる。

食料は届けられる筈。しかし、食べる物が無いので建物を出て、取り押さえられる。そんな情景がSNSに。  
「食料配布と云うが肉は全然来ない」「コネがあると肉が来る」とも云われて居る。

建物や封鎖と云っても、食品配布の人、街をパトロールする者は街中を動く。  
いくら防護服を着ても街を巡回する人々が

人民を目隠しする為に「ゼロコロナ」というもっともらしい看板を掲げているのではないか？  
あなたはどう思われますか？



## しらさぎ公園

埼玉県久喜市菖蒲町しらさぎ公園ラベンダー山から  
二〇二二年四月

久喜市は利根川や荒川に挟まれた町。大河がしばしば流路を変え土砂を運び平野を作ったのだろう。とても平らな町。  
高台がないので遠くの見通しは利かない。しらさぎ公園にはラベンダー山がある。周囲より数m高い山が人工的に作られた。  
そこに登ると遠くまで見渡せ気持ちが良い。  
眼下に池。水鳥が遊ぶ。正面は久喜市役所菖蒲総合支所。最上階は展望室。その上には天文台がある。

月曜の午後。子ども達が鬼ごっこ。我が家の周りでは中々見られない風景。自分の子供の頃を思い出した。  
平地に山と云うと、イタリアのミラノの街中にモンテ・ステッラという山がある。第二次大戦の瓦礫を高さ45mに積み上げたもの。

来週は休みか、発行しても遅れるでしょう

